

令和6年度北海道余市養護学校しりべし学園分校学校評価の結果について

I アンケート

1 アンケートの集計結果

- (1) アンケート調査の方法 質問紙法
- (2) 評定尺度と評価点について 評定尺度は4点法を用いる。(令和4年度から、4点法で実施している。)

【4点法】		+-の評価	【4点法+1】		+-の評価
A	達成している。	+	C	少し達成している。	-
B	概ね達成している。		D	達成できなかった。	

前年度と比較するため、評価点を用いた。Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点として、その合計を回答数で割った平均点を評価点とする。最高点は4点、最低点は1点、中央値は2.5点となる。

- (3) アンケートの集計結果(職員数 25名、回答者数 25名、回答率 100%)

項目	No.	評価項目	評定					評価点	増減
				A	B	C	D		
学 校 経 営	1	私は、学校教育目標の達成を図るための活動を展開している。	R5	2	18	4	1	2.84	0.04
			R6	1	20	4	0	2.88	
	2	私は、重点教育目標の達成のため、適切な指導と必要な支援を行っている。	R5	5	13	4	1	2.96	-0.16
			R6	1	18	6	0	2.80	
	3	私は、重点教委目標達成のために、職員間の連携に努めている。	R5	4	15	4	2	2.84	0.08
			R6	3	17	5	0	2.92	
	4	私は、児童生徒への指導は、一人一人の教育的ニーズに応じて行っている。	R5	6	12	3	1	3.05	-0.01
			R6	4	18	3	0	3.04	
教 育 活 動 等	5	私は、学習指導要領の趣旨を踏まえ、主体的、対話的で深い学びを意識した授業づくりを推進している。	R5	5	9	8	1	2.78	0.06
			R6	2	17	6	0	2.84	
	6	私は、授業づくりにおいて、効果的にICTを活用している。	R5	2	9	10	2	2.48	0.40
			R6	4	14	7	0	2.88	
	7	私は、授業評価や単元評価を適切に行うなど、指導と評価の一体化に努めている。	R5	1	10	8	3	2.41	0.07
			R6	0	13	11	1	2.48	
	8	私は、卒業後の生活を見据え、キャリア教育全体計画を踏まえた指導に努めている。	R5	3	10	8	1	2.68	0.04
			R6	0	18	7	0	2.72	
教 育 活 動 等	9	学校は、家庭や地域社会と連携した教育課程を編成、実施し、課題に即した個別の指導計画による指導ができています。	R5	3	16	5	0	2.92	0.04
			R6	6	10	7	0	2.96	
	10	学校は、児童生徒の発達段階や課題に応じた学習内容を設定し、適切な学習集団を編成した学習活動を行っている。	R5	5	16	2	1	3.04	0.13
			R6	7	13	3	0	3.17	
	11	学校は、個別の指導計画に基づく、目標と指導内容及び評価について、保護者や学園に理解されるよう努めている。	R5	6	14	4	0	3.08	0.22
			R6	9	12	2	0	3.30	
	12	学校は、児童生徒の健康や安全に配慮した教育活動を行っている。	R5	10	12	1	1	3.29	-0.16
			R6	7	12	4	0	3.13	
関 係 機 関 と の 連 携 等	13	学校は、家庭や地域、学園などと連携した生徒指導を行っている。	R5	8	11	4	1	3.08	0.27
			R6	8	15	0	0	3.35	
	14	学校は、いじめ問題と体罰の防止に向け、常に意識を持って適切に対応している。	R5	16	7	1	0	3.63	-0.02
			R6	14	9	0	0	3.61	
	15	学校は、保護者や学園と連携しながら進路指導に努めている。	R5	14	8	2	0	3.50	-0.07
			R6	10	13	0	0	3.43	
	16	学校は、地域社会に貢献する教育活動の充実を努めている。	R5	9	14	1	1	3.24	-0.11
			R6	6	14	3	0	3.13	
関 係 機 関 と の 連 携 等	17	学校は、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の趣旨である「地域とともにある学校づくり」、「学校を核とした地域づくり」目指した取組を充実させている。	R5	11	11	2	0	3.38	-0.16
			R6	7	14	2	0	3.22	
	18	学校は、教職員や地域のニーズにあった研修を行っている。	R5	4	16	3	0	3.04	0.26
			R6	11	9	2	1	3.30	
	19	学校は、地域における特別支援教育のセンター的機能を果たしている。	R5	6	14	2	0	3.18	-0.01
			R6	7	13	3	0	3.17	
	20	学校は、教育活動等を家庭や学園、あるいは地域に情報発信している。	R5	6	14	4	0	3.08	-0.25
			R6	3	13	7	0	2.83	
関 係 機 関 と の 連 携 等	21	学校は、交流及び共同学習の充実と発展に努めている。	R5	7	12	4	1	3.04	0.35
			R6	9	14	0	0	3.39	
	22	学校は、感染防止対策を行うなど、健康で安全な生活を送ることができる環境を整え、心身の健康の保持、増進に努めている。	R5	14	10	1	0	3.52	-0.30
			R6	7	14	2	0	3.22	
	23	学校は、保護者や関係機関との情報交換や連携を密に行いながら指導・支援に努めている。	R5	8	15	1	0	3.29	0.01
			R6	8	14	1	0	3.30	

項目	No.	評価項目	評定					評価点	増減
				A	B	C	D		
危機管理 他	24	私は、学校事故に対する危機管理意識を持ち、適切な報告と対応ができています。	R5	3	19	2	0	3.04	0.00
			R6	7	12	6	0	3.04	
	25	私は、個人情報の管理を適切に行っている。	R5	11	13	0	1	3.36	0.00
			R6	10	14	1	0	3.36	
	26	私は、防災・防犯にかかわる危機管理についての理解ができています。	R5	2	19	4	0	2.92	0.28
			R6	6	18	1	0	3.20	
	27	私は、しりべし学園分校の教職員（教育公務員）としての自覚を持って働いている。	R5	13	10	2	0	3.44	0.24
			R6	18	6	1	0	3.68	
	28	私は、感染防止対策として、適切に対応している。	R5	11	12	2	0	3.36	0.04
			R6	13	10	1	1	3.40	
	29	私は、働き方改革の目指す理念を共有しながら、具体的な目標や方策を持って働いている。	R5	4	14	5	2	2.80	0.24
			R6	4	18	3	0	3.04	
	30	私は、児童生徒の人権を尊重した関わりに努めている。	R5	14	9	1	0	3.54	-0.14
			R6	10	15	0	0	3.40	